

ASEAN・インド月報

(2015年12月)

【目次】

■ASEAN・インドのマクロ経済動向	
インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7
■アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）	8
■アジア主要国・地域の主要経済指標比較	13

経済調査室

1. インドネシア

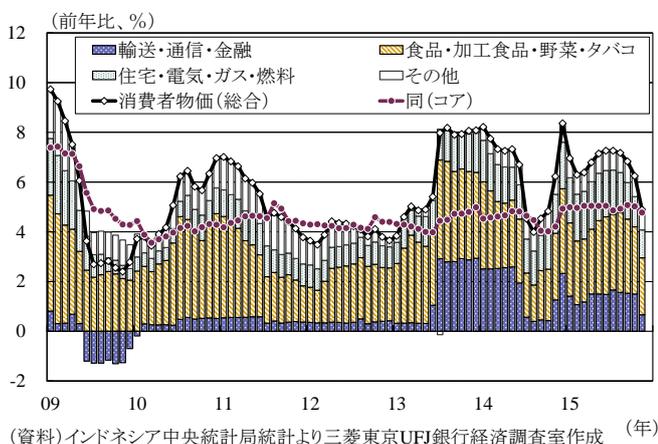
11月の消費者物価上昇率は前年比+4.9%と約1年ぶりの水準まで低下

12月1日に公表された11月の消費者物価上昇率は前年比+4.9%と、10月の同+6.2%から鈍化、1年1ヵ月ぶりの低さとなった。昨年11月の燃料補助金削減から1年が経過し、同要因のインフレ圧力が剥落したことが要因。11月17日に中銀は先んじて預金準備率引き下げを通じて政策スタンスを緩和路線へと舵を切っていたが、その前提であったインフレ率の目標レンジ（2015年末に4%±1%）への収れん、が予想通り実現した。通貨安から来る輸入物価の上昇圧力も、引き続き資源価格が低水準で推移するとみられる中では強まっていかないだろう（実際、10月の輸入物価は前年比▲2.9%に止まっている）。多くのアジア新興国がインフレ率低下による家計の実質購買力改善の恩恵を受ける中、政策要因による物価高止まりでその恩恵が受けられなかったインドネシア経済にとって、インフレ率の落ち着いたき景気へのプラスの材料となる。

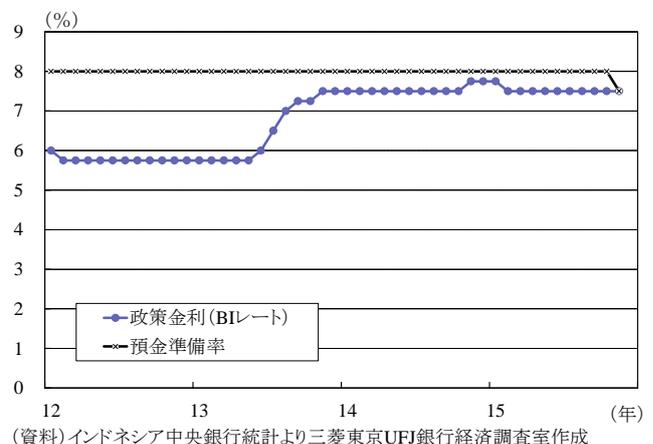
中銀は政策金利据え置きも、預金準備率引き下げで金融緩和姿勢に転換

インドネシア中銀は、11月17日の金融政策理事会でBIレート等の主要政策金利は現行の水準に据え置いた一方、市中銀行の中央銀行への預金準備率を従来の8.0%から7.5%に引き下げることを決定した。新たな預金準備率の適用は12月1日から。中銀は声明文の中で、2015年末時点のインフレ率が同行のインフレ目標である4%±1%のレンジ内に収れんし、且つ2015年の経常収支が名目GDP比▲2%まで縮小する見込みである等、マクロ経済の安定性の改善が金融緩和の余地を生んでいると説明。一方、米国の利上げを控え金融市場の不安定さは長引いている点にも触れ、利下げではなく対外的なインパクトが相対的に小さいとみられる預金準備率の引き下げとそれによる銀行貸出増加を通じて、経済活動の挺入れを図った点が示唆された。上述の通り、昨年11月の燃料価格引き下げの影響一巡で足元のインフレ率は大きく低下し、資源安継続を背景にその後は横這い推移が見込まれる。こうした中、低迷する景気の挺入れを図るべく、中銀に対して追加利下げを求める声が一層高まることが予想される。

第1図：消費者物価上昇率



第2図：政策金利と預金準備率



(経済調査室 シンガポール駐在)

2. マレーシア

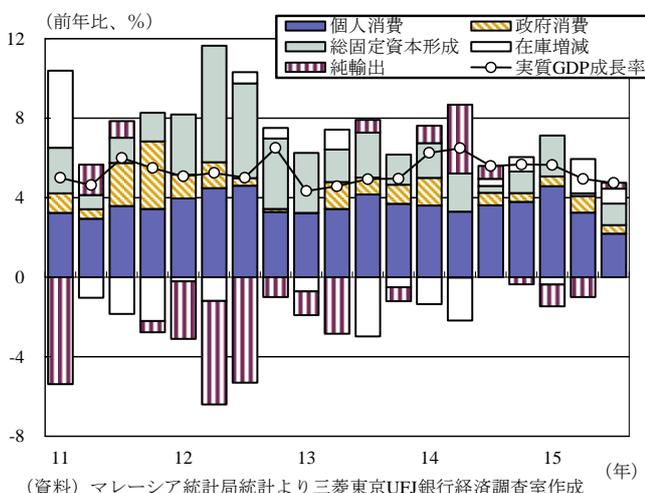
7-9月期の実質 GDP 成長率は前年比+4.7%へ減速

7-9月期の実質 GDP 成長率は前年比+4.7%と、4-6月期の同+4.9%から減速した。需要項目別の内訳をみると、これまで成長を牽引してきた個人消費が同+4.1%と4-6月期の同+6.4%から減速、2009年以来の低い伸びにとどまった。一方、民間投資は、製造業やサービス業の設備投資を中心に同+5.5%と、4-6月期の同+3.9%から持ち直しに転じている。公的投資も、中央政府や政府系企業の支出拡大をうけて同+1.8%（4-6月期：同▲8.0%）となった。純輸出は、輸出が3四半期ぶりに増加に転じたことで昨年7-9月期以来のプラス寄与（同+3.3%ポイント）となった。なお、産業別では、製造業（同+4.8%）や建設業（同+9.9%）が相対的に高い伸びを示した。同国経済は今後も主要輸出先である中国の成長ペースの鈍化や資源部門の低迷といった逆風にさらされながらも、通貨安・資源安の恩恵を受けやすい外需型産業を中心とした製造業や観光業などのサービス業、さらにはインフラ投資の拡大などを支えに安定した成長を保ち得るとみられる。

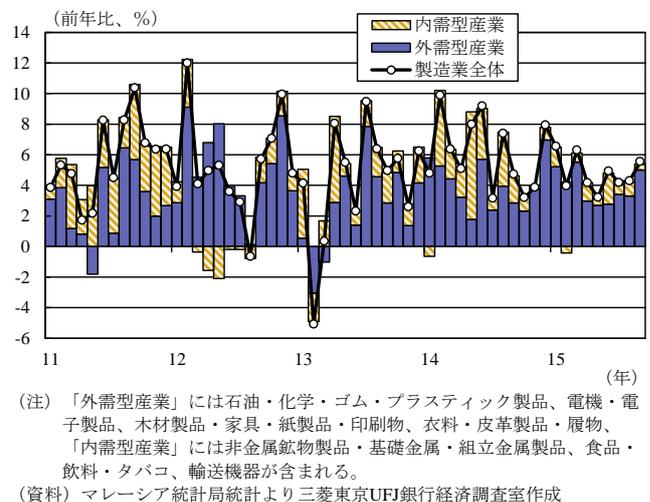
9月の鉱工業生産指数は前年比+5.1%へ加速

9月の鉱工業生産指数は、前年比+5.1%と8月の同+2.3%から伸びが加速した。生産全体の3分の2を占める製造業が同+5.6%と6ヵ月ぶりの高い伸びを示したことに加え、鉱業が同+4.4%と2ヵ月ぶりにプラスに回帰した。製造業の内訳をみると、主力の電機・電子が同+12.2%と二桁増を続けたほか、石油・化学・ゴム・プラスチック製品が同+3.5%と底堅い伸びを示した。なお、製造業生産を内需型、外需型でみると、足元では外需型産業が全体を大きく牽引している点を確認できる。一方、内需関連は、非金属鉱物製品・基礎金属・組立金属製品の回復基調は継続しているものの、総じて弱含んでいる。今後は、通貨安や米国を中心とした先進国向けの外需回復に伴い、生産は製造業を中心に引き続き底堅い伸びが続くものと予想される。

第1図：実質 GDP 成長率



第2図：鉱工業生産



（経済調査室 シンガポール駐在）

3. フィリピン

7-9月期の実質 GDP 成長率は前年比+6.0%へ加速

7-9月期の実質GDP成長率は前年比+6.0%と4-6月期（同+5.8%）から加速した。需要項目別にみると、海外労働者送金の増加やインフレ率の低下を支えに、GDP全体の7割を占める民間消費が同+6.3%と高めの伸びを維持したほか、総固定資本形成が同+9.3%と前期から加速し、内需を中心に底堅く推移した。一方、外需は底堅い内需を反映して輸入が同+13.5%と前期に続き二桁の伸びとなったことから、純輸出ではマイナス寄与となった。産業別にみても、農業部門が同+0.2%と振るわないなか、サービス部門（同+7.3%）や製造業（同+5.6%）が全体を支えており、内需が成長を牽引している構図といえよう。

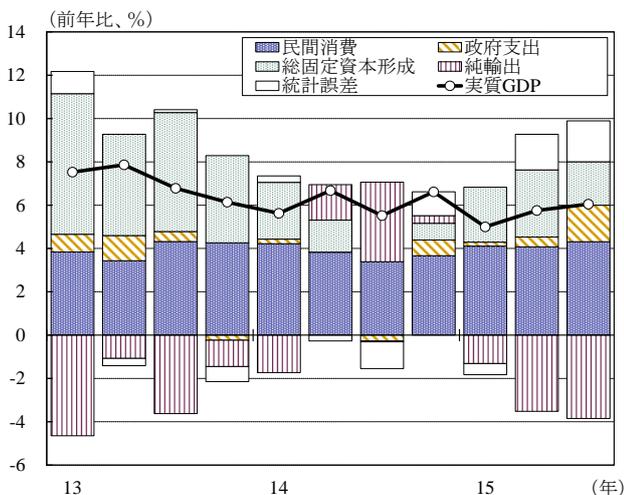
国家経済開発庁のバリサカン長官は、2015年通年の成長率について、今後クリスマスシーズンに向けて成長が加速し、政府目標の+6%台を達成できると述べている。

9月の貿易収支は▲12億ドルの赤字

9月の輸出（ドルベース）は、前年比▲15.5%と6ヵ月連続のマイナスとなった。品目別にみると、全体の4割を占める主力の電子製品は、半導体などを中心に同+5.4%と増加したものの、農作物（同▲22.4%）や鉱産物（同▲32.4%）が二桁のマイナスとなったほか、価格下落の影響が大きいとみられる石油製品や化学の減少が全体を押し下げた。仕向地別にみると、中国やアジア域内向けはマイナス幅が縮小した一方、全体の2割超を占める日本向けが同▲14.5%と二桁の減少となった。

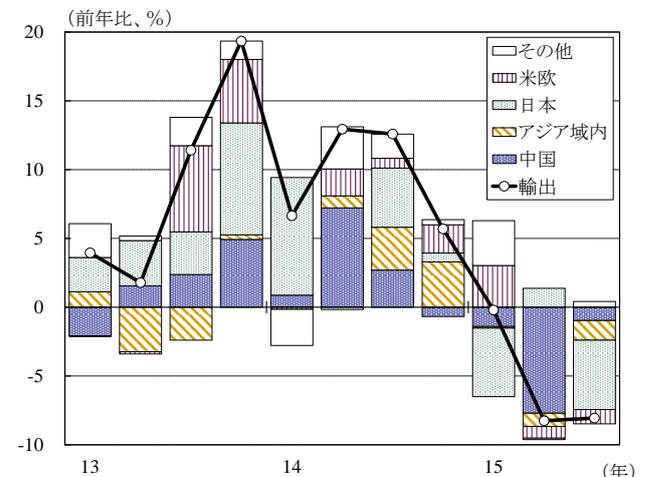
輸入は製造部門の好調や内需の底堅さを反映して、燃料を除いて増加し、輸入全体では同+6.7%と2ヵ月連続で増加した。結果、貿易収支は▲12億ドルの赤字となった。

第1図：実質 GDP 成長率



(資料)フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：輸出（ドルベース）



(注)ドルベース。

(資料)フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

4. シンガポール

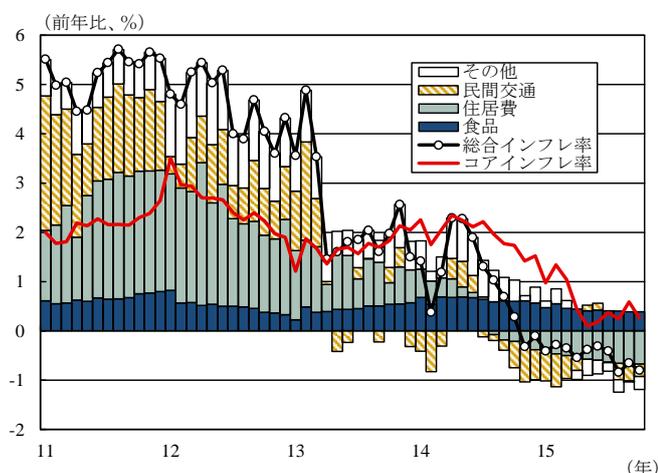
10月の総合インフレ率はマイナス圏での推移が継続

10月の消費者物価上昇率は、前年比▲0.8%と9月の同▲0.6%からマイナス幅が再び拡大、12ヵ月連続のマイナスを記録した。民間交通（同▲2.3%）と住居費（同▲3.0%）のマイナス寄与が継続したことが主因。シンガポール通貨庁（MAS）が重視するコアインフレ率（住居費および民間交通を除く）は、通信やガソリン価格の下落などから同+0.3%へ低下した。一方、食品価格は同+1.8%と前月から不変。サービスは同+0.8%（同+0.5%）とやや持ち直した。今後も、足元の物価動向を左右している要因は大きく変わらず、同様の展開が継続することが予想される。MASはプレスリリースにおいて、足元のエルニーニョ現象に伴う食品価格の上昇の可能性や国内の賃金上昇圧力について言及しているが、景気に過熱感がみられないなか、これらの影響は総じて限定的なものになると考えられる。

7-9月期の実質GDP成長率は前年比+1.9%と4-6月期からほぼ横ばい

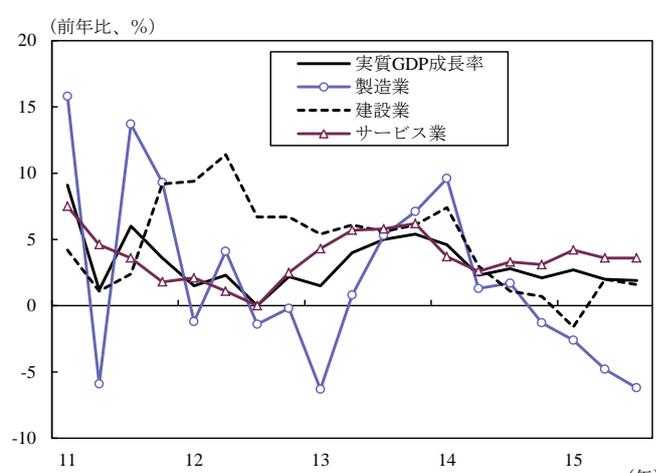
11月25日に公表された7-9月期の実質GDP成長率の確報値は前年比+1.9%（速報：同+1.4%）と4-6月期の同+2.0%（同不変）からほぼ横ばいとなった。前期比年率では+1.9%と4-6月期の同▲2.6%から持ち直した。産業別にみると、製造業が前年比▲6.2%と4-6月期の同▲4.8%から一段と落ちこみ、3四半期連続の前年割れ。エレクトロニクスや輸送・精密エンジニアリングの生産低迷が下押しとなった。一方、サービス業は同+3.6%と4-6月期から変わらず、底堅い伸びを示した。卸・小売のほか、情報・通信やビジネス・サービスが堅調だった。建設業は、公共工事の低迷を背景に同+1.6%と4-6月期の同+2.2%から減速した。7-9月期の成長率は、6年ぶり水準まで低下したものの、卸売・小売が高い伸びを示すなど貿易関連セクターの持ち直しが窺える結果となった。こうしたなか、シンガポール通産省は、2015年通年の成長率の予想を同+2.0%程度、2016年については同+1.0~3.0%との見通しを示した。

第1図：消費者物価上昇率



(資料) シンガポール統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：実質GDP成長率



(資料) シンガポール貿易産業省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

5. タイ

7-9月期の実質 GDP 成長率は前年比+2.9%と低めの伸び

7-9月期の実質GDP成長率は、前年比+2.9%と4-6月期の同+2.8%から小幅に加速したものの、引き続きASEAN諸国のなかで相対的に低めの伸びに止まった。需要項目別にみると、政府の景気刺激策などを支えに公共投資が同+15.9%と前期に続き二桁の伸びとなったことや、観光セクターの持ち直し継続によるサービス輸出（同+17.5%）の拡大が全体を下支えした。一方、財輸出の低迷（同▲1.9%）の影響で民間投資（同▲6.6%）のマイナスが続いたほか、消費（同+1.7%）も振るわなかった。輸出の低迷が内需に波及している構図が続いているとみられる。内需の弱さを反映して、輸入（同▲2.4%）もマイナスが続いた。

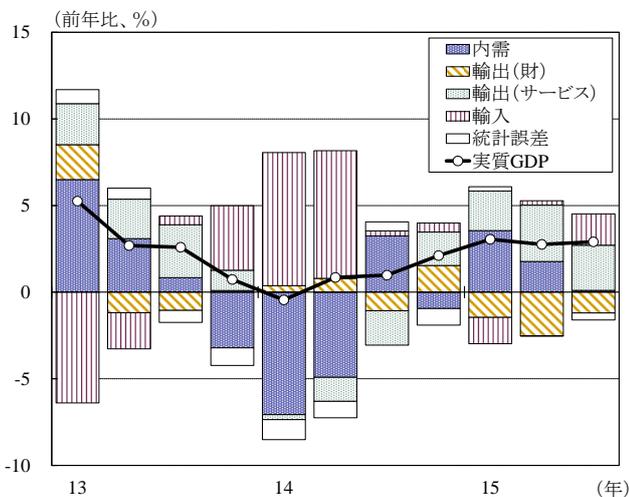
今後は、引き続き公共投資や観光の下支えに加え、輸出が先進国向けを中心に底入れし、政府の景気刺激策効果により内需が力強さを取り戻していくかが注目される。

9月の鉱工業生産は前年比▲3.6%と7ヵ月連続の前年割れ

9月の鉱工業生産は前年比▲3.6%と、7ヵ月連続の前年割れとなったものの、8月（同▲8.3%）からマイナス幅は縮小した。輸出比率（品目）別にみると、輸出比率の低い日用品や食品といった主に内需向けの品目（輸出比率30%未満の製品：同+0.6%）や新モデルが投入された自動車（同+5.2%）などがプラスを維持している一方、外需低迷などを受け、電気部品やテレビ・録画機器、記録装置といった同比率の高い品目が全体を押し下げている（同比率61%以上の製品：同▲9.5%）。

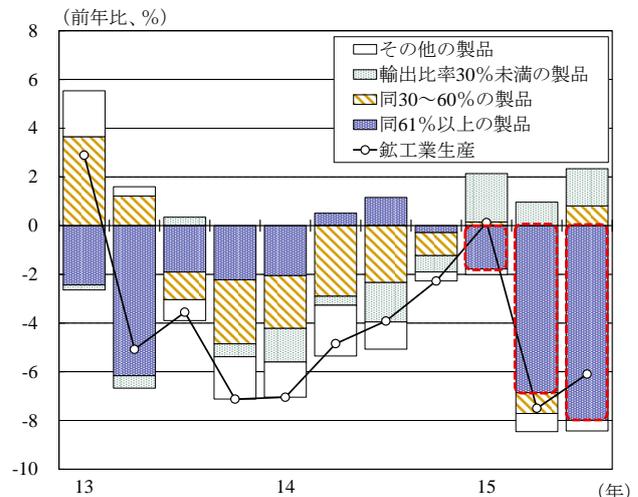
足元、為替下落などによる支えもあり、輸出が先進国向けを中心に底入れの兆しをみせていることから、今後、生産も全体の5割を占める輸出比率の高い品目を中心に底入れを窺う展開が予想される。

第1図：実質 GDP 成長率



(資料)タイ国家経済社会開発局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：鉱工業生産指数



(資料)タイ工業省、中央銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

6. ベトナム

11月の消費者物価上昇率は前年比+0.3%と3ヵ月ぶりに加速

11月の消費者物価上昇率は、前年比+0.3%と3ヵ月ぶりにプラスに復したが依然低位で推移している。品目別にみると、交通（同▲10.1%）の下落が主因であり、原油価格の下落に伴うタクシー料金の値下げ等を反映しているとみられる。また、家賃や公共料金（電気、水道、ガス）を含む住宅・建材（同▲0.5%）も昨年末以降12ヵ月連続で下落が続いている。輸送コストの低下を反映し、食品類（同+0.9%）の伸びも低位で推移している。他方、医療・保健（同+1.7%）や政府が価格を設定している教育（同+2.4%）は安定した伸びが続いている。

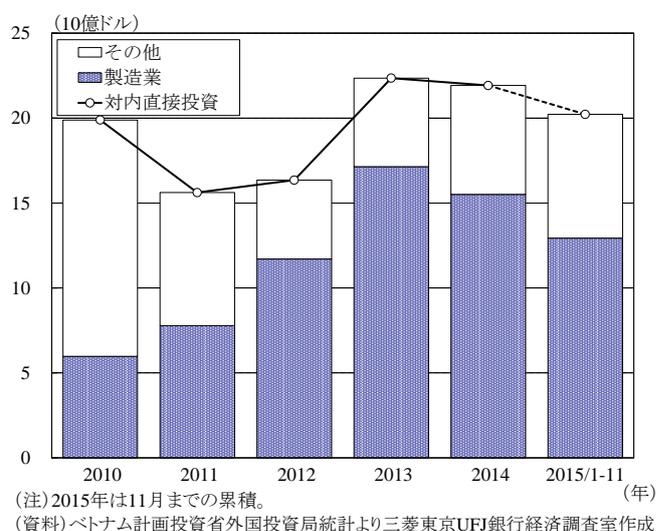
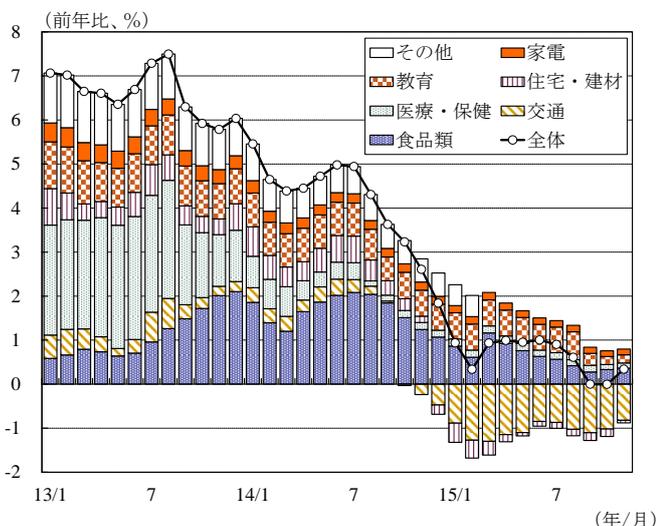
インフレ率は年始以来、同1%近辺の低位で推移しており、引き続き実質所得の改善を通じて消費を中心に内需の下支えとなる公算だ。実際、ズン首相は、10月に開幕した国会にてマクロ経済の安定を強調しており、2016年も引き続き物価上昇を5%以下にとどめる方針を示している。

対内直接投資は3年連続で200億ドルを突破

1～11月までの対内直接投資（認可ベース）は、新規と追加投資合算で202億ドルと、3年連続で200億ドルを突破した。国別にみると、韓国（64億ドル）が最大で、その後マレーシア（25億ドル）、日本（17億ドル）が続く構図だ。韓国は大手通信機器メーカー関連会社の追加投資の影響が大きく全体の3割を占めている。業種別にみると、製造業が全体の6割を占めており、外資の積極誘致による加工貿易発展が、外需が伸び悩むなかでの好調な輸出につながっているとみられる。但し、輸出を資本別にみると、外国資本企業は前年比二桁%の増加が続いている一方、国内資本企業は前年比マイナスが続いており、二極化している。今後は、持続的な成長に向け、裾野産業拡大や品目多角化・高付加価値化による地場製造業の底上げが課題となる。

第1図：消費者物価上昇率

第2図：対内直接投資



(経済調査室)

7. インド

7-9月期の実質 GDP 成長率は前年比+7.4%へ加速

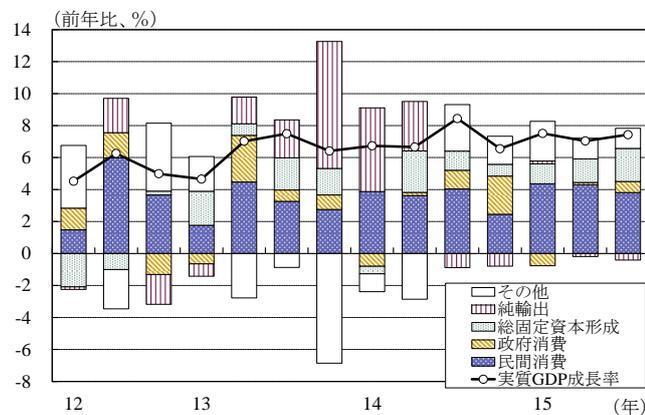
7-9月期の実質GDP成長率は前年比+7.4%と、4-6月期の同+7.0%から加速した。需要項目毎に見ると、輸出は5四半期連続の前年割れとなったが、民間消費が同+6.8%と前期からは小幅鈍化しつつも底堅い伸びを維持。政府消費が同+5.2%（前期は同+1.2%）、総固定資本形成も同+6.8%（同+4.9%）へとそれぞれ前期から増加ペースを速めた。業種別には、「製造業」が同+9.3%と実に3年ぶりの高成長を示したほか、金融・保険、不動産、専門サービスや電気・ガス・水道もそれぞれ伸びを高めた。

外需停滞が広くアジア新興国の景気の重石となる中で、輸出依存度の低さに加えて資源消費国であるインドの経済構造が、モディ政権下で緩やかに進む企業・家計マインドの改善や年初来の中銀による金利引き下げ、外国投資の持ち直しと合わせて、足元では同国の景気に有利に働いているとみえる。こうした構図は当面続くと見られ、来年にかけても内需を中心に緩やかに成長ピッチが高まっていく展開が予想される。

11月10日、モディ政権は15項目の直接投資の規制緩和を発表

11月10日、政府は国防や農業、銀行セクターを始めとする15項目の直接投資の規制緩和を発表した。国防分野での外資出資49%までの投資の自動認可ルートでの承認、完工済み建設プロジェクトや放送の一部事業・プランテーション・一部の航空分野・民営銀行に係る外資出資上限の引き上げや撤廃、単一ブランドの小売業に関する販売・調達規制緩和等を含む。政府高官の発言によれば、政府はこれら規制緩和等を通じて、現状92%程度の自動認可ルートでの投資承認を97~98%程度まで上昇させることを目指す方針だ。規制緩和の公表直前の11月8日に開票されたビハール州（人口は州別で第3位の約1.4億人）選挙で与党インド人民党を軸とする国民民主連盟が大敗を喫したことから、改革継続を不安視する見方が高まっていたが、規制緩和案の公表で従来通り改革路線の踏襲が確保されたと、好意的に評価する声が多く、相対的に良好な経済環境も合わせて、引き続き同国向け直接投資は堅調に推移する可能性が高い。

第1図：実質 GDP 成長率



(資料)インド統計計画実施省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：主な直接投資規制の緩和項目

主な規制緩和項目
国防分野への投資は外資出資49%を上限として自動認可ルートでの承認が可能に 完工済み建設プロジェクトに関する外資出資上限の撤廃、最低床面積や 最低資本金の要件撤廃
放送事業のうち、報道関連は上限49%に引き上げ、報道以外は上限撤廃
放送事業のうち、ケーブルテレビや衛星放送等の上限規制を撤廃
民営銀行の直接投資、証券投資、適格外国投資家による投資のうち、いずれも セクター出資上限を74%まで引き上げ
コーヒーやゴム、パームオイル等のプランテーションへの出資上限を撤廃
在外インド人が保有・支配する企業等からの投資は、利益の本国送金を行わない 限り、国内投資として取り扱う
製造業者が卸・小売、電子商取引を通じて自社製品を販売することを政府承認の もと許可
単一ブランドの小売業者への電子商取引を、政府承認のもと認可
有限投資事業組合への出資規制を撤廃(自動認可ルートへ)
地方航空会社への自動認可ルートでの出資上限を49%へ、不定期運航の航空会社 等への出資上限撤廃
自動認可ルートでの株式交換を通じた投資の政府承認が不要に、等

(資料)各種報道等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

■ アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

インドネシアの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	918	913	889								
人口(100万人)	245.4	248.8	252.2								
1人あたりGDP(ドル)	3,741	3,670	3,523								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.0)	(5.6)	(5.0)	(5.0)	(4.7)	(4.7)	(4.7)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.2)	(6.2)	(4.7)	(5.5)	(5.1)	(5.3)	(4.3)	(6.9)	(0.7)		
国内自動車販売(台)	1,116,230	1,229,901	1,208,019	275,351	282,345	243,147	239,191	90,538	93,038	88,325	
(前年比、%)	(24.8)	(10.2)	(▲1.8)	(▲14.4)	(▲14.1)	(▲22.5)	(▲17.7)	(▲6.3)	(▲9.3)	(▲16.1)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(4.0)	(6.4)	(6.4)	(6.5)	(6.5)	(7.1)	(7.1)	(7.2)	(6.8)	(6.2)	(4.9)
輸出(FOB)(100万ドル)	190,032	182,552	176,293	43,530	39,052	39,300	36,781	12,727	12,588	12,085	
(前年比、%)	(▲6.6)	(▲3.9)	(▲3.4)	(▲10.4)	(▲11.8)	(▲11.7)	(▲16.2)	(▲12.1)	(▲17.6)	(▲21.0)	
輸入(CIF)(100万ドル)	191,691	186,629	178,179	43,804	36,731	37,218	34,040	12,399	11,559	11,066	
(前年比、%)	(8.0)	(▲2.6)	(▲4.5)	(▲5.3)	(▲15.0)	(▲20.3)	(▲23.4)	(▲16.2)	(▲25.6)	(▲27.8)	
貿易収支(100万ドル)	▲1,659	▲4,077	▲1,886	▲274	2,321	2,082	2,741	328	1,030	1,019	
経常収支(100万ドル)	▲24,418	▲29,109	▲27,485	▲5,958	▲4,178	▲4,250	▲4,011				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	108,837	96,364	108,836	108,836	108,571	105,084	98,876	102,489	98,876	97,836	
BI(政策)金利◎	5.75	7.50	7.75	7.75	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50
為替(ルピア/ドル)*	9,388	10,438	11,881	12,249	12,805	13,127	13,863	13,793	14,416	13,775	13,679
株価指数◎	4,316.7	4,274.2	5,226.9	5,226.9	5,518.7	4,910.7	4,223.9	4,509.6	4,223.9	4,455.2	4,446.5

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

マレーシアの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	314	323	338								
人口(100万人)	29.5	29.9	30.6								
1人あたりGDP(ドル)	10,653	10,809	11,050								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.5)	(4.7)	(6.0)	(5.7)	(5.6)	(4.9)	(4.7)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.4)	(3.4)	(5.1)	(5.8)	(6.5)	(4.3)	(4.5)	(2.3)	(5.1)		
自動車販売台数(台)	627,753	655,791	666,465	174,160	168,306	153,878	163,204	53,452	51,106	55,754	
(前年比、%)	(4.6)	(4.5)	(1.6)	(3.8)	(5.2)	(▲11.2)	(2.9)	(4.5)	(7.0)	(2.9)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.7)	(2.1)	(3.1)	(2.8)	(0.7)	(2.2)	(3.0)	(3.1)	(2.6)	(2.5)	
輸出(FOB)(100万ドル)	227,570	228,343	233,946	58,235	50,594	50,578	49,281	16,363	16,290		
(前年比、%)	(▲0.3)	(0.3)	(2.5)	(▲4.4)	(▲11.2)	(▲14.8)	(▲17.0)	(▲18.6)	(▲18.7)		
輸入(CIF)(100万ドル)	196,423	205,906	208,868	52,061	44,701	45,025	43,908	13,863	14,040		
(前年比、%)	(4.7)	(4.8)	(1.4)	(▲0.1)	(▲8.7)	(▲16.2)	(▲18.8)	(▲26.6)	(▲18.2)		
貿易収支(100万ドル)	31,148	22,437	25,078	6,173	5,892	5,553	5,373	2,501	2,250		
経常収支(100万ドル)	16,318	11,205	14,473	1,684	2,754	2,072	1,247				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	137,784	133,444	114,572	114,572	103,703	104,097	92,009	93,329	92,009	92,693	
銀行間3カ月金利(%)◎	3.21	3.32	3.86	3.86	3.73	3.69	3.74	3.73	3.74	3.74	3.77
為替(リンギ/ドル)*	3.089	3.150	3.273	3.365	3.620	3.659	4.058	4.064	4.307	4.255	4.315
株価指数◎	1,689.0	1,867.0	1,761.3	1,761.3	1,830.8	1,706.6	1,621.0	1,612.7	1,621.0	1,665.7	1,672.2

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。鉱工業生産指数の2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。

(資料)マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	250	272	285								
人口(100万人)	96.5	98.2	99.9								
1人あたりGDP(ドル)	2,591	2,769	2,851								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.7)	(7.1)	(6.1)	(6.6)	(5.0)	(5.8)	(6.0)				
製造業生産指数(前年比、%)	(7.7)	(13.9)	(7.3)	(7.5)	(5.1)	(▲0.5)	(1.8)	(2.0)	(3.6)		
国内自動車販売(台)	184,248	212,682	270,312	65,020	62,882	68,583	74,819	23,181	27,069	28,667	
(前年比、%)	(11.9)	(15.4)	(27.1)	(30.3)	(21.6)	(19.8)	(23.1)	(21.3)	(29.4)	(28.7)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.2)	(2.9)	(4.2)	(3.6)	(2.4)	(1.7)	(0.6)	(0.6)	(0.4)	(0.4)	
輸出(FOB)(100万ドル)	52,100	56,698	62,102	15,125	14,247	14,640	15,394	5,128	4,939		
(前年比、%)	(7.9)	(8.8)	(9.5)	(5.7)	(▲0.2)	(▲8.3)	(▲8.1)	(▲6.3)	(▲15.5)		
輸入(CIF)(100万ドル)	62,129	62,411	65,398	16,595	15,700	15,024	19,191	6,176	6,170		
(前年比、%)	(2.7)	(0.5)	(4.8)	(4.5)	(▲4.0)	(▲1.6)	(11.6)	(5.7)	(6.7)		
貿易収支(100万ドル)	▲10,029	▲5,713	▲3,296	▲1,470	▲1,453	▲384	▲3,797	▲1,048	▲1,230		
経常収支(100万ドル)	6,951	11,384	10,917	4,084	1,889	2,806					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	73,478	75,689	72,057	72,057	73,021	73,266	73,536	73,105	73,536	73,919	
TBレート金利◎	0.20	0.00	1.42	1.42	1.40	2.14	1.51	2.00	1.51	1.49	1.77
為替(ペソ/ドル)*	42.23	42.45	44.40	44.81	44.42	44.67	46.05	46.14	46.75	46.36	47.01
株価指数◎	5,812.7	5,889.8	7,230.6	7,230.6	7,940.5	7,564.5	6,894.0	7,098.8	6,894.0	7,134.3	6,927.1

(注)*:期中平均値、◎:期末値。国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMPI)加盟分。暦年のみ自動車輸入・流通業者連合(AVID)を追加(一部重複あり)。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	290	302	308								
人口(100万人)	5.3	5.4	5.5								
1人あたりGDP(ドル)	54,578	55,980	56,287								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.4)	(4.4)	(2.9)	(2.1)	(2.6)	(2.0)	(1.9)				
製造業生産指数(前年比、%)	(0.3)	(1.7)	(2.7)	(▲1.2)	(▲2.6)	(▲4.7)	(▲6.1)	(▲7.1)	(▲4.7)	(▲5.4)	
実質小売売上高指数(前年比、%)	(1.3)	(▲4.4)	(0.3)	(5.8)	(3.6)	(6.4)	(5.6)	(7.2)	(4.1)		
消費者物価指数(前年比、%)	(4.6)	(2.4)	(1.0)	(▲0.0)	(▲0.3)	(▲0.4)	(▲0.6)	(▲0.8)	(▲0.6)	(▲0.8)	
輸出(FOB)(100万Sドル)	510,329	513,391	518,923	126,739	121,088	121,754	120,401	38,171	40,314	42,907	
(前年比、%)	(▲0.9)	(0.6)	(1.1)	(▲3.8)	(▲5.4)	(▲8.7)	(▲8.0)	(▲10.9)	(▲9.0)	(▲3.1)	
輸入(CIF)(100万Sドル)	474,554	466,762	463,779	111,454	98,868	104,537	103,992	33,524	34,473	34,993	
(前年比、%)	(3.2)	(▲1.6)	(▲0.6)	(▲6.0)	(▲16.1)	(▲13.0)	(▲9.1)	(▲6.9)	(▲11.0)	(▲12.7)	
貿易収支(100万Sドル)	35,775	46,629	55,144	15,285	22,219	17,207	16,383	4,647	5,841	7,914	
経常収支(100万Sドル)	62,201	67,675	74,467	19,151	27,484	23,176	23,176				
外貨準備高(除く金)(100万\$)	259,094	272,864	256,643	256,643	248,201	253,071	251,425	250,205	251,425		
SIBOR3カ月(Sドル、%)◎	0.38	0.40	0.46	0.46	1.01	0.82	1.14	1.01	1.14	1.07	1.07
為替(Sドル/USドル)*	1.249	1.251	1.267	1.296	1.357	1.343	1.392	1.398	1.415	1.401	1.414
株価指数◎	3,167.1	3,167.4	3,365.2	3,365.2	3,447.0	3,317.3	2,790.9	2,921.4	2,790.9	2,998.4	2,855.9

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

タイの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	398	420	405								
人口(100万人)	64.5	64.8	65.1								
1人あたりGDP(ドル)	6,166	6,485	6,216								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.3)	(2.8)	(0.9)	(2.1)	(3.0)	(2.8)	(2.9)				
製造業生産指数(前年比、%)	(2.2)	(▲3.2)	(▲4.6)	(▲2.3)	(0.1)	(▲7.5)	(▲6.1)	(▲8.3)	(▲3.6)		
民間消費指数(前年比、%)	(8.2)	(1.8)	(0.7)	(1.6)	(2.2)	(▲0.7)	(0.7)	(0.0)	(2.7)	(2.3)	
自動車販売台数(台)	1,435,492	1,330,678	881,832	233,422	197,787	171,322	184,723	61,991	61,869		
(前年比、%)	(80.8)	(▲7.3)	(▲33.7)	(▲21.2)	(▲11.8)	(▲21.0)	(▲11.0)	(▲9.9)	(▲10.5)		
消費者物価指数(前年比、%)	(3.0)	(2.2)	(1.9)	(1.1)	(▲0.5)	(▲1.1)	(▲1.1)	(▲1.2)	(▲1.1)	(▲0.8)	(▲1.0)
失業率(%)*	0.7	0.7	0.8	0.6	1.0	0.9	0.9	1.0	0.8	0.9	
輸出(FOB)(100万ドル)	225,745	225,409	224,777	56,744	52,997	52,657	54,224	17,587	18,524	18,288	
(前年比、%)	(3.0)	(▲0.1)	(▲0.3)	(1.5)	(▲4.3)	(▲5.5)	(▲4.7)	(▲5.6)	(▲5.4)	(▲8.0)	
輸入(FOB)(100万ドル)	219,075	218,748	200,194	49,090	45,572	44,810	44,607	14,680	14,523	13,957	
(前年比、%)	(8.4)	(▲0.1)	(▲8.5)	(▲5.8)	(▲7.2)	(▲10.1)	(▲14.5)	(▲10.8)	(▲21.3)	(▲21.3)	
貿易収支(100万ドル)	6,670	6,661	24,583	7,653	7,425	7,847	9,616	2,907	4,001	4,331	
経常収支(100万ドル)	▲1,499	▲5,169	15,418	10,334	8,377	6,157	6,367	2,650	1,557	5,178	
資本収支(100万ドル)	13,024	▲2,207	▲16,389	▲6,088	▲2,015	732	▲6,737	▲2,883	▲1,247		
対外債務残高(100万ドル)◎	130,747	141,933	140,135	140,135	137,016	136,635	134,728	134,412	134,728		
外貨準備高(除く金)(100万\$)◎	173,326	161,328	151,253	151,253	150,467	154,476	150,020	150,228	150,020	152,645	
翌日物レボ金利(%)◎	2.75	2.25	2.00	2.00	1.75	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
為替(バーツ/ドル)*	31.07	30.72	32.48	32.71	32.65	33.25	35.25	35.42	36.03	35.69	35.79
株価指数◎	1,391.9	1,298.7	1,497.7	1,497.7	1,505.9	1,504.6	1,349.0	1,382.4	1,349.0	1,394.9	1,359.7

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	156	171	186								
人口(100万人)	88.8	89.8	90.7								
1人あたりGDP(ドル)	1,755	1,909	2,052								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.3)	(5.4)	(6.0)	(7.0)	(6.1)	(6.5)	(6.8)				
鉱工業生産(前年比、%)	(4.8)	(5.9)	(7.6)	(10.1)	(9.3)	(10.2)	(10.2)	(9.0)	(10.9)	(8.8)	(8.9)
国内自動車販売(台)	80,630	96,692	135,774	43,426	40,834	50,872	52,963	16,019	19,256	19,181	
(前年比、%)	(▲27.3)	(19.9)	(40.4)	(46.5)	(68.9)	(54.0)	(50.8)	(45.6)	(48.7)	(44.0)	
消費者物価指数(前年比、%)	(9.1)	(6.6)	(4.1)	(2.6)	(0.7)	(1.0)	(0.5)	(0.6)	(▲0.0)	(0.0)	(0.3)
輸出(FOB)(100万ドル)	114,529	132,033	150,217	40,174	36,263	41,373	42,475	14,481	13,814	14,314	14,300
(前年比、%)	(18.2)	(15.3)	(13.8)	(11.6)	(9.0)	(9.3)	(9.4)	(9.1)	(9.3)	(1.7)	(8.1)
輸入(CIF)(100万ドル)	113,780	132,033	147,849	40,902	38,982	42,603	42,836	14,134	14,034	13,814	14,500
(前年比、%)	(6.6)	(16.0)	(12.0)	(15.0)	(19.7)	(13.7)	(11.6)	(15.9)	(6.2)	(▲1.8)	(13.4)
貿易収支(100万ドル)	749	0	2,368	▲728	▲2,719	▲1,230	▲361	346	▲221	500	▲200
経常収支(100万ドル)	9,429	7,745	9,508	1,910	▲1,022	1,267					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	25,573	25,894	34,189	34,189	36,911	37,334	30,652	32,914	30,652		
リファイナンスレイト◎	9.00	7.00	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
政策金利◎	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00
為替(ドン/ドル)*	20,873	21,030	21,199	21,324	21,383	21,713	22,150	22,167	22,483	22,351	22,429
株価指数◎	413.73	504.63	545.63	545.63	551.13	593.05	562.64	564.75	562.64	607.37	573.20

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

インドの主要経済指標

	12年度	13年度	14年度	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	1,703	1,733	1,914								
人口(100万人)	1,235	1,251	1,267								
1人あたりGDP(ドル)	1,379	1,386	1,511								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.1)	(6.9)	(7.3)	(6.6)	(7.5)	(7.0)	(7.4)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(1.1)	(▲0.1)	(2.8)	(2.0)	(3.4)	(3.3)	(4.7)	(6.3)	(3.6)		
乗用車販売台数(台)	2,665,015	2,507,202	2,600,832	642,626	706,179	653,262	677,011	222,476	232,167	268,629	
(前年比、%)	(1.4)	(▲5.9)	(3.7)	(2.6)	(4.0)	(6.2)	(6.3)	(4.0)	(3.8)	(21.5)	
卸売物価指数(前年比、%)	(7.4)	(6.0)	(2.0)	(0.3)	(▲1.8)	(▲2.3)	(▲4.5)	(▲5.1)	(▲4.5)	(▲3.8)	
消費者物価指数(前年比、%)	(10.2)	(9.5)	(6.0)	(4.1)	(5.3)	(5.1)	(3.9)	(3.7)	(4.4)	(5.0)	
輸出(100万ドル)	300,401	314,416	310,354	78,494	70,121	66,623	66,249	21,266	21,845	21,353	
(前年比、%)	(▲1.8)	(4.7)	(▲1.3)	(0.5)	(▲15.1)	(▲17.0)	(▲18.7)	(▲20.7)	(▲24.3)	(▲17.5)	
輸入(100万ドル)	490,737	450,214	447,655	117,427	96,089	98,817	102,018	33,744	32,324	31,120	
(前年比、%)	(▲8.3)	(▲8.3)	(▲0.6)	(8.3)	(▲13.7)	(▲12.7)	(▲15.6)	(▲9.9)	(▲25.4)	(▲21.2)	
貿易収支(100万ドル)	▲190,336	▲135,798	▲137,301	▲38,933	▲25,968	▲32,194	▲35,769	▲12,478	▲10,479	▲9,767	
経常収支(100万ドル)	▲87,843	▲32,358	▲27,528	▲8,256	▲1,286	▲6,177					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	270,587	276,493	303,455	303,455	323,825	338,107	333,345	334,621	333,345		
レポレート(%)◎	7.50	8.00	7.50	8.00	7.50	7.25	6.75	7.25	6.75	6.75	6.75
為替(ルピー/ドル)*	53.47	58.60	61.03	61.95	62.25	63.46	64.98	65.08	66.20	65.04	66.14
株価指数◎	18,836	22,386	27,957	27,499	27,957	27,781	26,155	26,283	26,155	26,657	26,146

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、『乗用車販売台数』は、ユティリティ車、多目的車を含む。2012年度以降の『名目GDP』、『一人当たりGDP』、『実質GDP成長率』は

新(2011年度)基準且つ、市場価格ベース。

(資料)RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

中国の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	8,462	9,491	10,355								
人口(100万人)	1,354.0	1,360.7	1,367.8								
1人あたりGDP(ドル)	6,249	6,975	7,570								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.7)	(7.7)	(7.3)	(7.2)	(7.0)	(7.0)	(6.9)				
工業生産(前年比、%)	(10.8)	(9.7)	(8.2)	(7.6)	(5.6)	(6.3)	(5.9)	(6.1)	(5.7)	(5.6)	
固定資産投資(前年比、%)	(20.6)	(19.6)	(15.7)	(15.7)	(13.5)	(11.4)	(10.3)	(10.9)	(10.3)	(10.2)	
社会消費財小売額(前年比、%)	(▲4.1)	(13.3)	(12.0)	(11.7)	(10.2)	(10.2)	(10.7)	(10.8)	(10.9)	(11.0)	
都市部登録失業率(%)	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1				
消費者物価上昇率(前年比、%)	(2.6)	(2.6)	(2.0)	(1.5)	(1.2)	(1.4)	(1.7)	(2.0)	(1.6)	(1.3)	
輸出(FOB)(億ドル)	20,487	22,090	23,423	6,458	5,131	5,544	5,952	1,964	2,054	1,924	
(前年比、%)	(7.9)	(7.9)	(6.1)	(8.6)	(4.5)	(▲2.9)	(▲6.2)	(▲5.7)	(▲3.8)	(▲7.0)	
輸入(CIF)(億ドル)	18,184	19,500	19,592	4,954	3,892	4,172	4,330	1,365	1,450	1,308	
(前年比、%)	(4.3)	(7.3)	(0.4)	(▲1.9)	(▲17.8)	(▲13.8)	(▲14.5)	(▲13.8)	(▲20.5)	(▲18.8)	
貿易収支(億ドル)	2,303	2,590	3,831	1,504	1,239	1,372	1,622	599	603	616	
経常収支(億ドル)	2,154	1,482	2,197	670	756	730	634				
外貨準備高(除く金)(億\$)	33,311	38,396	38,592	38,592	37,447	37,090	35,293	35,726	35,293		
政策金利(%)◎	6.00	6.00	5.60	5.60	5.35	4.85	4.60	4.60	4.60	4.35	4.35
3ヵ月物金利(%)◎	3.90	5.56	5.14	5.14	4.90	3.23	3.15	3.10	3.15	3.04	3.05
為替(人民元/ドル)*	6.31	6.19	6.15	6.13	6.14	6.12	6.29	6.39	6.36	6.35	6.40
株価指数(上海総合)◎	2,269.1	2,116.0	3,234.7	3,234.7	3,747.9	4,277.2	3,052.8	3,206.0	3,052.8	3,382.6	3,445.4

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、『固定資産投資』は、年初末値、『政策金利』は「1年物貸出基準金利」。

(資料)中国国家统计局、税関総署、中国人民銀行統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

香港の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	263	276	291								
人口(100万人)	7.2	7.2	7.3								
1人あたりGDP(ドル)	36,647	38,271	40,099								
実質GDP成長率(前年比、%)	(1.7)	(3.1)	(2.5)	(2.4)	(2.4)	(2.8)	(2.3)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.8)	(0.1)	(▲0.4)	(▲3.6)	(▲1.6)	(▲1.2)					
小売売上高指数(前年比、%)	(9.8)	(11.0)	(▲0.2)	(0.2)	(▲2.3)	(▲0.9)	(▲4.8)	(▲5.4)	(▲6.3)	(▲3.0)	
失業率(%)	(3.3)	(3.4)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.2)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.1)	(4.3)	(4.4)	(5.1)	(4.4)	(3.0)	(2.3)	(2.4)	(2.0)	(2.4)	
輸出(FOB)(億ドル)	4,428	4,590	4,737	1,252	1,078	1,140	1,219	396	409	412	
前年比、%	(2.9)	(3.6)	(3.2)	(1.2)	(2.3)	(▲2.0)	(▲4.1)	(▲6.1)	(▲4.6)	(▲3.7)	
うち、再輸出(億ドル)	4,352	4,519	4,665	1,236	1,064	1,123	1,204	391	404	408	
前年比、%	(3.2)	(3.8)	(3.2)	(1.3)	(2.4)	(▲1.7)	(▲3.9)	(▲5.9)	(▲4.5)	(▲3.5)	
輸入(CIF)(億ドル)	5,044	5,236	5,441	1,460	1,232	1,301	1,335	429	456	451	
前年比、%	(3.9)	(3.8)	(3.9)	(3.3)	(1.4)	(▲3.2)	(▲6.7)	(▲7.4)	(▲7.6)	(▲8.5)	
貿易収支(億ドル)	▲616	▲646	▲705	▲208	▲154	▲161	▲116	▲32	▲47	▲38	
経常収支(億ドル)	41	41	54	22	▲1	3					
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,173	3,111	3,284	3,284	3,321	3,407	3,457	3,344	3,457		
3ヵ月物金利(%)◎	0.40	0.38	0.38	0.38	0.39	0.39	0.40	0.42	0.40	0.38	0.37
為替(香港ドル/ドル)*	7.76	7.76	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75
株価指数◎	22,656.9	23,306.4	23,605.0	23,605.0	24,900.9	26,250.0	20,846.3	21,670.6	20,846.3	22,640.0	21,996.4

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出と再輸出の差額は地場輸出。

(資料)香港統計局、IMF統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

台湾の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	497	513	531								
人口(100万人)	23.3	23.3	23.4								
1人あたりGDP(ドル)	21,359	21,982	22,700								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.1)	(2.2)	(3.9)	(3.6)	(4.0)	(0.6)	(▲0.6)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.2)	(0.7)	(6.4)	(7.9)	(5.8)	(▲1.1)	(▲4.6)	(▲5.7)	(▲5.5)	(▲6.2)	
失業率(%)	4.2	4.2	4.0	3.9	3.8	3.8	3.8	3.7	3.8	3.8	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.9)	(0.8)	(1.2)	(0.8)	(▲0.6)	(▲0.7)	(▲0.3)	(▲0.4)	(0.3)	(0.3)	
輸出(FOB)(億ドル)	3,012	3,054	3,137	791	702	722	700	239	225	239	
前年比、%	(▲2.3)	(1.4)	(2.7)	(0.4)	(▲4.2)	(▲9.8)	(▲13.9)	(▲14.9)	(▲14.7)	(▲11.0)	
輸入(CIF)(億ドル)	2,705	2,699	2,740	659	568	598	572	200	173	178	
前年比、%	(▲3.9)	(▲0.2)	(1.5)	(▲3.3)	(▲15.0)	(▲14.9)	(▲19.4)	(▲16.7)	(▲24.3)	(▲20.0)	
貿易収支(億ドル)	307	355	397	132	134	123	128	39	52	61	
経常収支(億ドル)	490	553	654	191	220	164	197				
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,979	4,117	4,141	4,141	4,098	4,164	4,216	4,201	4,216	4,220	
政策金利(%)◎	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.750	1.875	1.750	1.750	1.750
CP31-90日物金利(%)◎	0.76	0.64	0.68	0.68	0.63	0.61	0.53	0.58	0.53	0.49	
為替(台湾ドル/ドル)*	29.62	29.77	30.37	30.89	31.59	30.99	32.21	32.39	32.89	32.73	32.80
株価指数◎	7,699.5	8,611.5	9,307.3	9,307.3	9,586.4	9,323.0	8,181.2	8,174.9	8,181.2	8,554.3	8,320.6

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出入は再輸出を含む金額。

(資料)台湾中央銀行、行政院主計総処、財政部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

韓国の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	1,223	1,306	1,410								
人口(100万人)	50.0	50.2	50.4								
1人あたりGDP(ドル)	24,454	25,998	27,971								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.3)	(2.9)	(3.3)	(2.7)	(2.5)	(2.2)	(2.6)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(1.4)	(0.7)	(0.1)	(▲1.8)	(▲0.9)	(▲1.4)	(▲0.3)	(0.0)	(2.8)	(1.5)	
実質小売指数(前年比、%)	(2.5)	(0.7)	(1.6)	(1.8)	(1.7)	(2.9)	(3.2)	(2.0)	(5.6)	(8.3)	
失業率(%)	(3.2)	(3.1)	(3.5)	(3.5)	(3.7)	(3.8)	(3.6)	(3.6)	(3.5)	(3.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.2)	(1.3)	(1.3)	(1.0)	(0.6)	(0.5)	(0.7)	(0.7)	(0.6)	(0.9)	(1.0)
輸出(FOB)(億ドル)	5,479	5,596	5,731	1,477	1,334	1,351	1,283	391	434	434	444
前年比、%	(▲1.3)	(2.1)	(2.4)	(0.9)	(▲3.0)	(▲7.2)	(▲9.5)	(▲15.2)	(▲8.4)	(▲15.9)	(▲4.7)
輸入(CIF)(億ドル)	5,196	5,156	5,256	1,294	1,118	1,105	1,083	349	346	368	341
前年比、%	(▲0.9)	(▲0.8)	(1.9)	(▲2.8)	(▲15.5)	(▲15.6)	(▲18.5)	(▲18.4)	(▲21.8)	(▲16.6)	(▲17.6)
貿易収支(億ドル)	283	440	475	183	216	246	200	42	89	67	104
経常収支(億ドル)	508	811	844	265	225	282	283	83	105	90	
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,232	3,417	3,588	3,588	3,580	3,700	3,633	3,631	3,633	3,648	
政策金利◎	2.75	2.50	2.00	2.00	1.75	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
CD3ヵ月物金利(%)◎	2.87	2.66	2.14	2.14	1.78	1.60	1.55	1.57	1.55	1.55	1.74
為替(ウォン/ドル)*	1,126.8	1,095.0	1,052.8	1,086.6	1,099.9	1,097.4	1,169.0	1,179.1	1,184.8	1,148.2	1,152.0
株価指数◎	1,997.1	2,011.3	1,915.6	1,915.6	2,041.0	2,074.2	1,962.8	1,941.5	1,962.8	2,029.5	1,992.0

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。

(資料)韓国中央銀行、国家統計局、産業通商資源部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

カンボジアの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	10	10	11	13	14	15	17
人口 (100万人)	13.9	14.1	14.3	14.5	14.8	14.9	15.2
1人あたりGDP (ドル)	746	739	786	883	950	1,025	1,106
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.7)	(0.1)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.4)	(7.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(19.7)	(▲0.7)	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(3.0)	(3.9)
経常収支 (100万ドル)	▲ 557	▲ 653	▲ 676	▲ 765	▲ 1,150	▲ 1,977	▲ 1,640
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,681	▲ 1,740	▲ 1,850	▲ 2,145	▲ 2,506	▲ 3,214	▲ 3,208
外貨準備高 (除く金) (100万 ^F ₛ) ◎	2,292	2,851	3,255	3,450	4,267	4,516	5,626
対外債務残高 (100万ドル) ◎	3,181	3,439	3,755	4,356	5,652	6,427	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,054	4,139	4,185	4,059	4,033	4,027	4,038

ミャンマーの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	35	38	50	56	56	57	63
人口 (100万人)	NA	NA	49.6	50.1	50.7	51.2	51.5
1人あたりGDP (ドル)	705	772	998	1,118	1,100	1,112	1,228
実質GDP成長率 (前年比、%)	(10.3)	(10.6)	(9.6)	(5.6)	(7.3)	(8.4)	(8.7)
消費者物価指数 (前年比、%)	(17.9)	(1.5)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(5.5)	(5.5)
経常収支 (100万ドル)	1,262	1,093	1,963	▲ 1,601	▲ 1,205	▲ 779	▲ 1,624
貿易収支 (100万ドル)	2,236	3,406	2,448	101	▲ 92	▲ 2,556	▲ 4,110
外貨準備高 (除く金) (100万 ^F ₛ) ◎	3,717	5,252	5,717	7,004	6,964	NA	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	7,454	7,625	8,189	8,371	8,271	7,367	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.44	5.58	5.63	5.44	640.65	933.57	984.35

バングラデシュの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	92	102	115	124	129	154	173
人口 (100万人)	144.7	146.7	148.6	149.7	151.6	153.7	155.8
1人あたりGDP (ドル)	637	700	775	825	850	999	1,111
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.0)	(5.0)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)	(6.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(9.9)	(6.7)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)	(7.3)
経常収支 (100万ドル)	702	2,272	3,724	▲ 1,686	▲ 447	2,358	1,547
貿易収支 (100万ドル)	▲ 7,518	▲ 7,051	▲ 7,482	▲ 12,654	▲ 11,711	▲ 11,120	▲ 10,814
外貨準備高 (除く金) (100万 ^F ₛ) ◎	5,689	10,219	10,564	8,510	12,031	17,564	21,785
対外債務残高 (100万ドル) ◎	22,952	24,619	25,752	27,326	26,188	27,804	NA
為替 (タカ/ドル) *	68.60	69.04	69.65	74.15	81.86	78.10	77.64

パキスタンの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	147	153	167	204	207	212	236
人口 (100万人)	166.4	169.9	173.5	177.1	180.7	184.4	188.0
1人あたりGDP (ドル)	908	951	1,006	1,195	1,188	1,194	1,319
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.0)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(3.8)	(3.7)	(4.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(12.0)	(17.0)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)	(8.6)
経常収支 (100万ドル)	▲ 13,874	▲ 9,261	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496	▲ 3,130
貿易収支 (100万ドル)	▲ 18,046	▲ 16,149	▲ 14,908	▲ 15,125	▲ 20,162	▲ 19,418	▲ 20,248
外貨準備高 (除く金) (100万 ^F ₛ) ◎	7,194	11,318	14,346	14,528	10,242	5,156	11,807
対外債務残高 (100万ドル) ◎	49,524	56,340	61,960	63,989	60,938	56,461	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	70.41	81.71	85.19	86.34	93.40	101.63	101.10

(注) *印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度(4月～翌年3月)ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

なお、名目GDPおよび一人あたりGDPは、チャット建て公表値をIMF経済見通し上の市場レートでドル換算したもの。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、1人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度(前年7月～6月)ベース。

(資料) ADB、IMFより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ アジア主要国・地域の主要経済指標比較

1. 名目GDP (億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	5,433	2,028	1,683	1,924	2,816	1,060	12,876	50,594	2,141	3,925	9,019
2010	7,559	2,550	1,996	2,364	3,409	1,160	15,910	60,397	2,287	4,483	10,945
2011	8,929	2,980	2,241	2,754	3,706	1,355	17,125	74,925	2,485	4,870	12,025
2012	9,181	3,144	2,501	2,899	3,975	1,558	17,025	84,616	2,626	4,970	12,228
2013	9,133	3,233	2,719	3,022	4,202	1,712	17,333	94,907	2,757	5,129	13,056
2014	8,885	3,381	2,848	3,079	4,048	1,862	19,140	103,548	2,909	5,307	14,104

2. 人口 (100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	231.4	28.1	92.2	5.0	63.5	86.0	1,170.0	1,334.5	7.0	23.1	49.2
2010	237.6	28.6	94.0	5.1	63.9	86.9	1,186.0	1,340.9	7.0	23.1	49.4
2011	242.0	29.1	94.8	5.2	64.1	87.9	1,220.0	1,347.4	7.1	23.2	49.8
2012	245.4	29.5	96.5	5.3	64.5	88.8	1,235.0	1,354.0	7.2	23.3	50.0
2013	248.8	29.9	98.2	5.4	64.8	89.8	1,251.0	1,360.7	7.2	23.3	50.2
2014	252.2	30.6	99.9	5.5	65.1	90.7	1,267.0	1,367.8	7.3	23.4	50.4

3. 1人当たりGDP (ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	2,348	7,221	1,825	38,577	4,432	1,232	1,101	3,791	30,647	17,009	18,339
2010	3,181	8,920	2,123	46,569	5,337	1,334	1,341	4,504	32,489	19,374	22,151
2011	3,690	10,252	2,364	53,122	5,784	1,543	1,404	5,561	35,042	21,002	24,156
2012	3,741	10,653	2,591	54,578	6,166	1,755	1,379	6,249	36,647	21,359	24,454
2013	3,670	10,809	2,769	55,980	6,485	1,909	1,386	6,975	38,271	21,982	25,998
2014	3,523	11,050	2,851	56,287	6,216	2,052	1,511	7,570	40,099	22,700	27,971

4. 実質GDP成長率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	4.6	▲ 1.5	1.1	▲ 0.6	▲ 0.7	5.4	8.6	9.2	▲ 2.5	▲ 1.6	0.7
2010	6.2	7.4	7.6	15.2	7.5	6.4	8.9	10.6	6.8	10.6	6.5
2011	6.2	5.3	3.7	6.2	0.8	6.2	6.7	9.5	4.8	3.8	3.7
2012	6.0	5.5	6.7	3.4	7.3	5.3	5.1	7.7	1.7	2.1	2.3
2013	5.6	4.7	7.1	4.4	2.8	5.4	6.9	7.7	3.1	2.2	2.9
2014	5.0	6.0	6.1	2.9	0.9	6.0	7.3	7.3	2.5	3.9	3.3
2013/12	5.6	5.0	6.1	5.4	0.7	6.0	6.4	7.6	2.8	3.3	3.5
2014/03	5.1	6.3	5.6	4.6	▲ 0.4	5.1	6.7	7.3	2.7	3.7	3.9
2014/06	5.0	6.5	6.7	2.3	0.9	5.3	6.7	7.4	2.0	4.1	3.4
2014/09	4.9	5.6	5.5	2.8	1.0	6.1	8.4	7.2	2.9	4.3	3.3
2014/12	5.0	5.7	6.6	2.1	2.1	7.0	6.6	7.2	2.4	3.6	2.7
2015/03	4.7	5.6	5.0	2.6	3.0	6.1	7.5	7.0	2.4	4.0	2.5
2015/06	4.7	4.9	5.8	2.0	2.8	6.5	7.0	7.0	2.8	0.6	2.2
2015/09	4.7	4.7	6.0	1.9	2.9	6.8	7.4	6.9	2.3	▲ 0.6	2.6

5. 消費者物価上昇率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	4.8	0.6	4.2	0.6	▲ 0.9	6.7	12.3	▲ 0.7	0.6	▲ 0.9	2.8
2010	5.1	1.7	3.8	2.8	3.3	9.2	10.5	3.3	2.3	1.0	2.9
2011	5.3	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.8	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	10.2	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	2.9	2.4	2.2	6.6	9.5	2.6	4.3	0.8	1.3
2014	6.4	3.1	4.2	1.0	1.9	4.1	6.0	2.0	4.4	1.2	1.3

(注) インドは年度 (4月～翌年3月) ベース。インドの2012年度以降の実質GDP成長率は新基準且つ、市場価格ベース。

2011年度以前は、旧 (2004年度) 基準且つ、要素価格ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	636	954	388	1,876	1,355	164	2,652	24,160	2,558	3,434	2,699
2010	929	1,049	554	2,255	1,675	125	2,753	28,661	2,686	3,768	2,915
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,713	32,028	2,853	3,805	3,043
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,706	33,311	3,173	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
2014	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
14/12	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
15/1	1,111	1,092	727	2,513	1,491	347	3,106	38,290	3,247	4,110	3,574
2	1,125	1,090	732	2,505	1,509	373	3,193	38,169	3,324	4,129	3,575
3	1,086	1,037	730	2,482	1,505	369	3,238	37,447	3,321	4,098	3,580
4	1,079	1,045	734	2,517	1,552	365	3,337	37,635	3,431	4,132	3,651
5	1,078	1,050	729	2,500	1,526	372	3,343	37,263	3,448	4,139	3,667
6	1,051	1,041	733	2,531	1,545	373	3,381	37,090	3,407	4,164	3,700
7	1,048	952	735	2,499	1,515	369	3,363	36,661	3,398	4,171	3,660
8	1,025	933	731	2,502	1,502	329	3,346	35,726	3,344	4,201	3,631
9	989	920	735	2,514	1,500	307	3,333	35,293	3,457	4,216	3,633
10	978	927	739		1,526					4,220	3,648
11											

7. 対外債務残高（億ドル、年末値）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	1,729	1,102	647	0	753	331	2,528	4,286	7,128	820	3,446
2010	2,024	1,349	736	0	1,006	493	3,060	5,489	8,797	1,016	3,559
2011	2,254	1,758	756	0	1,043	578	3,452	6,950	9,827	1,225	4,000
2012	2,524	1,951	799	0	1,307	449	3,940	7,370	10,297	1,308	4,089
2013	2,661	2,212	785	0	1,419	491	4,274	8,632	11,603	1,701	4,235
2014	2,926	2,285	777	0	1,401		4,587	8,955	12,906	1,779	4,254

8. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	10,396	3,524	47.6	1.454	34.3	17,805	48.4	6.83	7.75	33.1	1,277
2010	9,084	3,219	45.1	1.363	31.7	19,138	45.7	6.77	7.77	31.6	1,156
2011	8,772	3,059	43.3	1.257	30.5	20,663	46.7	6.44	7.78	29.5	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1.249	31.1	20,873	53.5	6.31	7.76	29.6	1,127
2013	10,438	3,150	42.5	1.251	30.7	21,030	58.6	6.19	7.76	29.8	1,095
2014	11,881	3,273	44.4	1.267	32.5	21,199	61.0	6.15	7.75	30.4	1,053

（資料）各国統計、IMF、世界銀行、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：経済調査室 土屋 祐真 (yuuma_tsuchiya@mufg.jp)
 シンガポール駐在 中村 逸人 (hayato_nakamura@sg.mufg.jp)
 剣持 未来子 (kemmochi@sg.mufg.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページ <http://www.bk.mufg.jp> でもご覧いただけます。